

❖❖❖❖❖ 日本獣医師会学会関係情報 ❖❖❖❖❖

日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会

----- 日本獣医師会学会からのお知らせ -----

第 43 回 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (令和 7 年度) の開催について

令和 7 年度の日本獣医師会獣医学術学会年次大会につきましては、令和 8 年 4 月 21 日 (火) ～ 24 日 (金) の 4 日間、東京国際フォーラムにて開催する第 41 回世界獣医師会大会 2026 (東京大会) の会期中に合同開催されます。本号では特別企画の概要をお知らせいたします。

特 別 企 画 (令和 7 年 11 月 28 日 現在)

日本産業動物獣医学会

シンポジウム「乳牛群における繁殖管理と生産支援」

4 月 22 日 (水) 9:00～12:00 第 11 会場 (G701)

座 長：未定

	講演内容	氏 名	所 属
1	乳牛群における繁殖管理と生産支援 (総論)	北原 豪	宮崎大学
2	疾病抵抗性の遺伝的能力評価	馬場 俊見	(一社)日本ホルスタイン登録協会北海道支部
3	繁殖管理の実際	奥 啓輔	(株)トータルハードマネージメントサービス
4	ET 技術を活用した生産支援の実際	森重 大作	(株)渥美牛群管理サービス

乳牛農場管理認定獣医師：動物種プログラムの a) b) c) に該当

シンポジウム「肉牛群における呼吸器疾患対策」

4 月 22 日 (水) 13:00～17:00 第 11 会場 (G701)

座 長：未定

	講演内容	氏 名	所 属
1	肉牛群における呼吸器疾患対策 (総論)	乙丸孝之介	鹿児島大学
2	超音波画像診断	前田 洋佑	北里大学
3	治療と予防対策 (ワクチネーション)	乙丸孝之介	鹿児島大学
4	超音波画像診断実施上の課題	叶 有斗	鹿児島県農業共済組合

肉牛農場管理認定獣医師：動物種プログラムの a) e) に該当

シンポジウム「豚群における繁殖管理、衛生管理と AMR 対策」			
4 月 23 日(木) 9:00～12:00 第 11 会場 (G701)			
座 長：未定			
	講演内容	氏 名	所 属
1	豚群における繁殖管理	武田 浩輝	(有)アークベテリナリーサービス
2	衛生管理の実際	高橋佐和子	高橋とんとん診療所
3	AMR 対策の実際	伊藤 貢	あかばね動物クリニック
4	繁殖・衛生管理指導の実際	渡部 佑悟	FAITES

豚農場管理認定獣医師：動物種プログラムの d) e) に該当

日本小動物獣医学会

シンポジウム「チーム獣医療 ―肥満の動物を考える」			
4 月 22 日(水) 9:00～12:00 第 9 会場 (G409)			
座 長：佐藤れえ子（岩手大学名誉教授）			
	講演内容	氏 名	所 属
1	チーム獣医療の現在地	山下真理子	(一社)日本愛玩動物看護師会
2	肥満の獣医学 ―獣医師の立場から―	石岡 克己	(一社)日本動物看護学会
3	減量指導 ―愛玩動物看護師の立場から―	小田 民美	(一社)日本動物看護学会

教育講演「失敗しない外科手術シリーズ 前十字靭帯断裂」			
4 月 22 日(水) 13:00～14:30 第 9 会場 (G409)			
座 長：未定			
	講演内容	氏 名	所 属
	ここだけはおさえておきたい 診断・治療・術後管理	藤田 幸弘	麻布大学

シンポジウム「動物の口腔内黒色腫（メラノーマ）の治療を考える」			
4 月 22 日(水) 15:00～17:00 第 9 会場 (G409)			
座 長：野口 俊助（日本動物高度医療センター）、高橋 雅（鹿児島大学）			
	講演内容	氏 名	所 属
1	外科療法	中川 貴之	東京大学
2	化学療法	古家 優	大阪公立大学
3	免疫療法	水野 拓也	山口大学
4	放射線療法	和田 悠佑	日本動物高度医療センター

シンポジウム「人獣共通感染症」―病院スタッフと飼い主を感染症から守るためにはどうすれば良いか？―

1 「SFTS シンポジウム」―増加する動物病院スタッフの感染・飼い主の感染を防ぐには―

4月23日(木) 9:00～11:50 第9会場 (G409)

座 長：前田 健 (国立感染症研究所), 村田 佳輝 (むらた動物病院・東京農工大学)

	講演内容	氏 名	所 属
1	SFTSの実態と今後 (SFTSVの迅速検査について) を考える	前田 健	国立感染症研究所
2	感染性物質 (SFTS を疑う材料) の輸送法	河相 泰洋	国立感染症研究所
3	流行地でのヒト感染の実態と取り組み	山中 篤志	宮崎県立宮崎病院
4	流行地での動物感染の実態・スタッフの感染を考える	松本 泰和	益田ペットクリニック
5	流行地での動物感染現場での対応と今後を考える	白永 伸行	シラナガ動物病院
6	討 論		

2 「レプトスピラ症シンポジウム」―我が国で増加しているレプトスピラ症の今後を考える―

4月23日(木) 13:00～15:00 第9会場 (G409)

座 長：小泉 信夫 (国立感染症研究所)

	講演内容	氏 名	所 属
1	人レプトスピラ症の実態	小泉 信夫	国立感染症研究所
2	犬レプトスピラ症の実態 (多発地域沖縄での実態)	土城 勝彦	たまよせ動物病院
3	犬レプトスピラ症の検査・予防と未来	栗田 吾郎	北里大学大村智記念研究所
4	討 論		

3 「身近で危険な人獣共通感染症シンポジウム」―感染症から身を守るには―

4月23日(木) 15:10～17:00 第9会場 (G409)

座 長：鈴木 道雄 (国立感染症研究所)

	講演内容	氏 名	所 属
1	危険な咬傷・接触感染症の実態・対策	鈴木 道雄	国立感染症研究所
2	危険なクラミジア属感染症の実態	オブライエン 悠木子	東京農工大学
3	病理医の立場から見た危険な人獣共通感染症	宇根 有美	どうぶつ疾病研究支援協会
4	討 論		

シンポジウム「診断から手術、そして視覚の回復へ ― 獣医眼科の進化形」			
4月24日(金) 9:00～12:00 第9会場 (G409)			
座 長：福島 潮（湘南鎌倉動物病院 動物眼科センター）			
	講演内容	氏 名	所 属
1	白 内 障 ―水晶体破囊およびチン小帯脆弱の外科的マネジメント	小林 義崇	東京動物眼科醫院
2	緑 内 障 ―適切な眼圧コントロールのための外科治療の導入	太田 充治	動物眼科センター
3	網膜剥離 ―視覚を守るための外科的チャレンジ	梅田 裕祥	横浜どうぶつ眼科
4	眼科手術の成否を決めるのは診断か器具か？ 診断技術と手術装置の進化	福島 潮	湘南鎌倉動物病院 動物眼科センター
5	総合討論・総合質疑		

日本獣医公衆衛生学会

教育講演「忘れないで！ 狂犬病」			
4月21日(火) 13:00～17:00（地区学会長賞講演の前に1時間） 第10会場 (G602)			
座 長：猪島 康雄（岐阜大学）			
	講演内容	氏 名	所 属
1	留学中の動物咬傷と狂犬病予防 ―体験を通して学んだワクチン接種の重要性	オブライエン 悠木子	東京農工大学
2	宮崎大学が実施する自治体公衆衛生獣医師等を対象とした狂犬病診断研修会の紹介	山田健太郎	宮崎大学

シンポジウム「注目されつつある食中毒の病因物質」			
4月22日(水) 9:00～12:00 第10会場 (G602)			
座 長：大屋 賢司（国立医薬品食品衛生研究所），壁谷 英則（日本大学）			
	講演内容	氏 名	所 属
1	非定型大腸菌	伊豫田 淳	国立感染症研究所
2	リステリア・モノサイトゲネス	岡田由美子	国立医薬品食品衛生研究所
3	<i>Staphylococcus argenteus</i>	若林 友騎	大阪健康安全基盤研究所
4	サポウイルス	岡 智一郎	国立医薬品食品衛生研究所
5	住肉孢子虫	山崎 朗子	宮崎大学

シンポジウム「牛肉輸出から見えてきたもの」

4月22日(水) 13:00～16:00 第10会場 (G602)

座長：森田 幸雄（麻布大学）

	講演内容	氏名	所属
1	日本の畜産物の輸出戦略（仮）	藤野 哲也	（一社）日本畜産物輸出促進協会
2	食肉センターの衛生管理指導（仮）	道野 英司	（公社）日本食品衛生協会
3	対EU・対米牛肉輸出施設の衛生管理の実践状況（仮）	川久 通隆	和牛マスター(株)
4	食肉処理施設の衛生管理における遺伝子技術の活用（仮）	菊池 貴子	スターゼン(株)

シンポジウム「ヒトに密接に関与する野生鳥獣の現状と課題」

4月23日(木) 9:00～12:00 第10会場 (G602)

座長：石岡 大成（高崎健康福祉大学）

	講演内容	氏名	所属
1	わが国における野生鳥獣による被害状況	未 定	農林水産省 農村政策部鳥獣対策・農村環境課
2	野生鳥獣の捕獲，解体に係わる狩猟の実際	高柳 盛芳	群馬県猟友会
3	ダニ媒介感染症の実態および感染予防	貞升 健志	東京都健康安全研究センター
4	ジビエを介した食中毒事例および対策	森吉 美樹	厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課

一般申込演題〈一般講演(未発表演題)，研究報告(既発表演題)〉の募集について 【産業動物及び公衆衛生分野のみの募集】

「第43回日本獣医師会獣医学術学会年次大会(令和7年度)」の一般講演(未発表演題)，研究報告(既発表演題)を募集しています。なお，今次年次大会では，**産業動物及び公衆衛生分野のみの募集**となっています。

〔募集期間〕

令和7年12月19日(金) まで

〔発表者の資格〕

発表者・共同発表者とも獣医師会会員・会員外を問わない。

〔募集方法〕

演題要旨の投稿は Confit というポータルを通して実施

登録サイト：<https://wwac.confite.atlas.jp/login>

〔注意事項等〕

- ・申込者へは発表日時，講演会場等に関する情報がメールにて通知されます。
- ・論文が採択された講演者は必ず事前参加登録手続きを行ってください。

参加登録先：<https://wwac2026-tokyo.com/registration.html>

【問い合わせ先】 Secretariat of 41st World Veterinary Association Congress (WVAC)
E-mail：paper-wwac2026@senkyo.co.jp